

海軍公報

第二千六百九十八號

昭和十一年三月二日(月)

海軍大臣官房

○辭令

歸朝ヲ命ス

海軍技手 川畑 爲之

海軍航空本部造兵監督助手

同 吉田 信平

佐世保海軍工廠附ヲ命ス

同 進藤 雄

伊國へ出張ヲ命ス(以上三ノカ海軍省)

○雜款

○事務所復歸

佐伯海軍航空隊内ニ臨時設置中ノ第一航空戰隊司令部署事務所ハ去月二十九日鳳翔ニ復歸セリ

○司令潜水艦變更

第十九潜水隊司令ハ伊號第五十八潜水艦ヨリ伊號第五十七潜水艦ニ、第二十八潜水隊司令ハ伊號第五十九潜水艦ヨリ伊號第六十潜水艦ニ司令潜水艦ヲ去月二十九

日孰モ變更セリ

○電話番號變更

海軍省經理局長海軍主計中將村上春一宅(世田谷區上北澤町三ノ一七五)

松澤 二四八三番

豫備役海軍中佐從五位勳五等永江正男去月二十九日卒去、來五日午後一時ヨリ同二時迄四谷區南寺町宗福寺ニ於テ佛式ニ依リ告別式執行

海軍公報 第二千六百九十八號 昭和十一年三月二日

一九七

○艦船所在

指[△]印[△]ハ[△]カ[△]ノ
定[△]夕[△]要[△]セ[△]ズ

○三月二日午前十時調

【横須賀】

對馬[△]、金剛[△]、陸奥[△]、五十鈴、鳥海、高雄、摩耶、嚴島、比叡、大鯨、神威、春日、

▷鳳翔、▷迅鯨

沖風、矢風、峯風、雷、区漣、曉、狹霧、
伊五、伊四、区伊二三、伊二四、区伊五五、
伊五四、伊五三、区伊五八、伊五六、
伊五九、伊六〇、伊六三
富士[△]、尻矢、青島、膠州、洲崎
(鈴谷)、(劍崎)

【長浦】

区潮、曙、隴
呂五四、呂五五、呂五六、区呂五八、
呂五七、呂五九
区掃六、掃五、掃二、掃三

【石川島】

(鴨)
区長門、山城、▷榛名、扶桑、▷川内、長良、

【芝浦】

神通、▷阿武隈、▷木曾

区松風、旗風、春風、朝風、区天霧、朝霧、
島風、灘風、夕風

鶴見、問宮

【横濱】

区電[△]

【葉山沖】

掃一、掃四

【浦賀】

区夕暮、有明
(時雨)、(五月雨)、(山風)

【館山】

区澤風[△]

【大湊】

区波風、野風

【函館】

区神風[△]、沼風[△]

【吳】

伊勢、那智、天龍、▷長鯨、龍驤、古鷹、
▷白鷹
夕顔、区藤、薄、蔦、区白雪、浦波、
呂一七[△]、呂一八[△]、呂一九[△]、呂五一[△]、
呂五三[△]、区呂二七、呂二六、呂二八、
呂六八、呂六三、呂六四、区伊二一、
伊二二、伊五七、伊七一、伊五一、伊六、
呂三三
掃七、掃八、掃九、掃一〇、区掃一六、
掃一五、掃一四、掃一三
石廊、攝津、隠戸、朝日
(蒼龍)、(伊七)

【大阪】

加古[△]
追風、綾波、敷波、区白雲
伊六八、伊六九、伊七〇、区伊六五、
伊六六、伊六七

【神戸】

区磯波、叢雲
区伊三、伊一、伊二
室戸

【相生】

区東雲、薄雲
(伊七二)、(伊七三)、(呂三四)

【玉】

吹雪
(沖島)

【因島】_区 朝風、夕風、
 【江田内】 平戸
 【宿毛】 大井
 【舞鶴】 吾妻、多摩、
 夕霧、初雪、響
 伊五二
 千鳥、初雁、真鶴、友鶴
 (春雨)、(鴻)
 【佐世保】 霧島、宇治、龍田、名取、由良、赤城、
 妙高、_▷常磐、八重山、_▷北上
 梨、竹、榎、桃、柳、檜、檜、菱、菱、菱、蓬、
 早月、三月月、夕月、望月、子日、初春、
 早月、長月、文月、水無月、_区 陸月、
 如月、卯月、彌生
 呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、
 呂六〇、呂六一、呂六二、_区 呂六六、
 呂六七、呂六五、_区 伊六一、伊六二、伊六四
 敷島、_区 早瀬、野島
 (白霧)
 【長崎】 足柄、_区 羽黒
 若葉、初霜
 【馬公】_区 羽風、太刀風、秋風、帆風、刈萱
 【鎮海】_区 檜、柿、葦
 【大連】_区 葵、菊、萩
 【上海】_区 出雲、比良、_▷安宅、球磨
 遊

【南京】 保津
 【燕江】 栗
 【九江】 勢多
 【漢口】 浦風
 【長沙】 熱海
 【宜昌】 鳥羽
 【重慶】 堅田
 【馬尾】 二見
 【厦門】 吳竹
 【汕頭】 若竹、早苗
 【香港】 芙蓉、朝顔
 【廣東】 夕張
 【ホノルル】 襟裳
 【作業地】 佐多
 勝力、能登呂、駒橋
 沙風
 掃一七
 大泊
 【航海中】
 愛宕、_▷青葉、衣笠、_▷那珂、_▷鬼怒、_▷加賀、
 疾風、鳴戸 (一日大阪發—右明灣へ)
 八雲、磐手 (一日三田尻發—右明灣へ)
 知床 (二日徳山發—舞鶴へ)

(附録三頁、部内限二頁)

1882

海軍公報附錄

昭和十一年三月二日(月)
海軍大臣官房

本邦駐在外國海軍士官名簿 (昭和十一年三月一日調)

國別	職	官	勳	氏名	現官任命年月日	着任年月 (解任豫定年月)	宿所 (電 話)	家族
蘇	大使館附官	大佐		A. Koraleff		昭和(一〇、一〇)	麻布、狸穴、一蘇國大使館(赤坂、一三八)	夫人
米	輔佐官	機關中佐		K. Gamulich		同 一〇、五	澁谷、青葉、七(青山、六〇二三)	夫人
蘇	大使館附官	大佐		F. F. Rogers		昭和(一一、八)	赤坂、榎坂、一(赤坂、一五七)	夫人
米	輔佐官	少佐		R. A. Oistie		同 一〇、八(三、九)	澁谷、金王、一(長井、四七四)	
米	輔佐官	大尉		E. Watts		同 一〇、八(三、四)	麻布、龍土、一(青山、三七〇六)	夫人
米	駐在	中尉		M. R. Stone		同 一〇、五(三、二)	赤坂、新坂、四八	
米	同	同		J. Finnegan		同 一〇、六(三、三)	澁谷、鉢山、一(三、三九〇五)	
米	同	同		F. D. Jordan		同 一〇、七(三、二)	赤坂、榎坂、五	
米	同	海兵中尉		A. B. Lasswell		同 一〇、九(三、一〇)	同 右	

海軍公報附錄

國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國	國
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
機關大尉	同	同	主計大尉	大尉	機關中佐	大佐	大佐	大佐	大佐	大佐	大佐	大尉
L. B. Sherman	K. Forman	A. E. N. Merry	J. P. McIntyre	C. H. Holmes	G. C. Ross	H. B. Rawlings	J. Rosati	劉 田 市	P. W. Wenneker	Alberto Ghe	G. M. Richardson	H. E. Karner
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
七〇一	六九三	六〇一	三二一	四三一	七三三	昭五三〇	昭和九二五	大正八五五	同	同	同	昭和七六六
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	昭和九二二
(三、六)	(三、六)	(三、六)	(二、三)	(二、七)	(二、六)	(二、二)	(二、五)	九	九	九	(三、二)	(三、二)
赤坂、青山南、一ノ二	澁谷、千駄谷、一ノ七	牛込、二十騎、三一	牛込、新小川、江戸川アパートメント	芝公園一ノ一號地四	澁谷、原宿、二ノ一七〇 青山、二二七	赤坂、原宿、五七七六 青山、五七七六	赤坂、檜、一〇五九 青山、四〇五九	芝、三田小山、一 三田、三三六六	澁谷、代々木山谷、二〇三 四谷、七〇八二	伊國大使館(三田、一五八〇) 芝、三田、一ノ二八	赤坂、臺、四七	目黒、下目黒、三ノ五三
					夫人	夫人						

備考 (一) 本表ハ武官就任ノ順序ニ依ル
 (二) 本表ノ外兼務トシテ海軍武官ノ職務ヲ執ルモノ

(三)

波蘭國公使館附陸軍武官兼海軍武官 陸軍少佐 A. Przybylski (昭和一〇、二着任夫人アリ)
 羅馬尼國公使館附陸軍武官兼海軍武官陸軍中佐 G. Baglenco (昭和一〇、二着任)
 同空軍武官ニシテ海軍武官ニ準ジ取扱ヘルモノ

英國大使館附空軍武官空軍中佐 R. W. Chappel (昭和一〇、一着任夫人アリ)

麻布、北目ヶ窪、三一(赤坂 四三六)

(四)

佛國大使館附空軍武官空軍少佐 M. Bryjere (昭和一〇、四着任夫人アリ)

同陸軍武官ニシテ空軍武官ヲ兼務セルモノ

伊國大使館附陸軍武官兼空軍武官陸軍參謀中佐 G. Scalise (昭和九、一一着任)

海軍公報

第二千六百九十九號

海軍大臣官房

昭和十一年三月三日(火)

○令 達

官房第九五五號

今次ノ戒嚴令適用ノ區域ニ於テ警備ノ任務ニ服シタル
下士官及兵ニハ此際靴下一組宛ヲ交付スルコトヲ得

昭和十一年三月三日

海軍大臣

○雜 款

○歸京
倫敦ニ於ケル海軍軍縮會議全權委員永野海軍大將一行
來三月六日午後三時二十五分(特急富士號)東京驛着
ノ豫定

海軍公報 第二千六百九十九號 昭和十一年三月三日

○艦船所在

▲印ハコホホ
指定ヲ要セズ

○三月三日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、金剛▲、陸奥▲、五十鈴、鳥海、高雄、摩耶、嚴島、比叡、大鯨、神威、春日、

▽鳳翔、▽迅鯨

沖風、矢風、峯風、雷、▽隼、曉、狹霧、

▽伊五、伊四、▽伊二三、伊二四、▽伊五五、

伊五四、伊五三、▽伊五八、伊五六、

▽伊五九、伊六〇、伊六三

富士▲、尻矢、青島、膠州、洲崎、間宮

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

▽潮、曙、隴、呂五四、呂五五、呂五六、▽呂五八、

呂五七、呂五九

▽掃六、掃五、掃二、掃三

【石川島】

(鵜) 長門、山城、▽榛名、扶桑、▽川内、長良、

【芝浦】

神通、▽阿武隈、▽木曾、

▽松風、旗風、春風、朝風、▽天霧、朝霧、

鳥風、灘風、夕風

【横濱】

▽電▲

(隼)

【葉山沖】

掃一、掃四

【浦賀】

▽夕暮、有明

(時雨)、(五月雨)、(山風)

【大湊】

▽波風、野風

▽函館

神風▲、沼風▲

矢矧、韓崎、日向▲、淺間、最上、三隈、淀、

伊勢、那智、天龍、▽長鯨、龍驤、古鷹、

▽白鷹

夕顔、▽藤、薄、葛、▽白雪、浦波

▽呂一七▲、▽呂一八▲、▽呂一九▲、▽呂五一▲、

▽呂五三▲、▽呂二七、▽呂二六、▽呂二八、

▽呂六八、▽呂六三、▽呂六四、▽伊二一、

伊二二、伊五七、伊七一、伊五一、伊六、

▽呂三三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、▽掃一六、

掃一五、掃一四、掃一三

石廊、攝津、隱戸、朝日

(蒼龍)、(伊七)

加古▲

綾波、敷波、▽白雲

【神戸】

(村雨)、(鵜)

磯波、叢雲

▽伊三、伊一、伊二

室戸

(伊七二)、(伊七三)、(呂三四)

【相生】

▽東雲、薄雲

(沖島)

【玉】

吹雪

(掃一八)

【因島】

▽朝風▲、夕風▲

【江田内】

平戸

海軍公報 第二千六百九十九號

昭和十一年三月三日

二〇三

【宿毛】

大井 吾妻、多摩、夕霧、初雪、響

伊五二 千鳥、初雁、真鶴、女鶴

【佐世保】 霧島、宇治、龍田、名取、由良、赤城、妙高、常磐、八重山、北上

梨、竹、樺、桃、柳、檜、檜、菱、童、蓼、蓬、如月、卯月、彌生

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六六、呂六七、呂六五、伊六一、伊六二、伊六四

敷島、早瀬、野島 (白露)

【長崎】 足柄、羽黒

【有明灣】 愛宕、青葉、衣笠、那珂、鬼怒、八雲、磐手

追風 伊六八、伊六九、伊七〇、伊六五、伊六六、伊六七

【馬公】 羽風、太刀風、秋風、帆風

【鏡海】 檜、梯、葦

【大連】 葵、菊、萩

【上海】 田雲、比良、安宅、球磨

【南京】 保津

【九江湖】 梅、栗

【漢口】 勢多

【長沙】 浦風

【重慶】 熱海

【廈門】 鳥羽

【汕頭】 堅田

【香港】 二見

【廣東】 吳竹、芙蓉、朝顏

【作樂地】 佐多、嵯峨、襟裳、勝力、龍登呂、駒橋

【航海中】 知床、加賀、劉登

【航海中】 疾風、德山發、馬公發、福州

(部内限一頁)

海軍公報

第二千七百號

海軍大臣官房

昭和十一年三月四日(水)

○通牒

官房第九九八號ノ二

昭和十一年三月四日

海軍省副官

在京親任官殿

皇太后陛下御誕辰ニ關スル件申進

首題ニ關シ式部長官ヨリ左記ノ通り通牒有之候條御承知相成度

記

式部送第二四三號

昭和十一年三月二日

式部長官 子爵松平慶民

海軍大臣 男爵大角岑生殿

來六日皇后陛下御誕辰ニ付拜賀ノ儀ハ御都合ニ依リ御延期相成候條及御通知候

軍需兵三第二〇八號

昭和十一年三月三日

海軍省軍需局長

關係各廳長殿

航海長主管兵器名稱訂正ノ件通牒

航海長主管兵器中兩脚規、比例兩脚規トアルモノハ全部兩脚器、比例兩脚器ト訂正整理方取計相成度依命

○辭令

海軍主計少尉 伊藤 博

艦隊經費臨時分任出納官吏ヲ免ス(三十九海軍省經理局支出官)

○雜款

○旗艦指定

横須賀防備戰隊司令官ハ昨三日旗艦ヲ嚴島ニ指定セリ

海軍公報 第二千七百號 昭和十一年三月四日

二〇五

○特務艦野島行動豫定

地名	着	發
佐世保	三月九日	三月九日
西戸崎	三月十四日	三月十一日
横須賀	三月十九日	三月十七日
播摩	三月二十二日	三月二十一日
徳山	三月二十七日	三月二十四日
横須賀	四月一日	三月二十九日
吳保	四月三日	四月二日
佐世保	四月七日	四月五日
龍崎浦	四月九日	四月八日
旅順	四月十六日	四月十三日

○特務艦隱戸行動豫定

地名	着	發
吳府	三月二十九日	三月五日
羅口	四月十三日	四月二日
吳	五月九日	四月十六日

○特務艦知床行動豫定追加(三月二十六日)

地名	着	發
横須賀	三月二十八日	三月二十五日
西戸崎		三月三十日

佐世保	三月三十一日	四月一日
吳	四月二日	四月四日
横須賀	四月六日	四月十一日
大湊	四月十四日	四月十八日
横須賀	四月二十日	

○郵便物發送先

特務艦隱戸宛
三月二十七日迄ニ到達見込ノモノハ
横濱郵便局氣付
其ノ後ハ
吳

○郵便物發送先變更(三月二十六日)

特務艦知床宛	三月六日迄ニ到達見込ノモノハ	舞鶴
同	三月十日迄ニ到達見込ノモノハ	佐世保
同	三月十三日迄ニ到達見込ノモノハ	吳山
同	三月十六日迄ニ到達見込ノモノハ	徳山
同	三月二十四日迄ニ到達見込ノモノハ	横須賀
同	三月二十九日迄ニ到達見込ノモノハ	西戸崎
同	三月三十一日迄ニ到達見込ノモノハ	佐世保
同	四月三日迄ニ到達見込ノモノハ	吳府
同	四月十日迄ニ到達見込ノモノハ	横須賀
同	四月十七日迄ニ到達見込ノモノハ	大湊
其ノ後ハ		横須賀

○艦船所在

△印ハハホヘ
指定ヲ要セズ

○三月四日午前十時調

【横須賀】

對馬△、金剛△、陸奥△、五十鈴、鳥海、高雄、

摩耶、嚴島、比叡、大鯨、神威、春日、
長門、山城、▽榛名、扶桑、▽川内、長良、

神通、▽阿武隈、▽鳳翔、
沖風、矢風、峯風、雷、▽漣、曉、狹霧、

▽松風、旗風、春風、朝風、
伊五五、伊四四、▽伊二三、▽伊二四、伊五三、

伊五六、
富士△、尻矢、青島、膠州、間宮、鶴見

【長浦】

潮、曙、隴、
呂五四、呂五五、呂五六、▽呂五八、

呂五七、呂五九、
▽掃六、掃五、掃二、掃三、掃一、掃四

【石川島】

(鴨)
▽木曾

【芝浦】

▽天霧、朝霧、島風、灘風、夕風

【横濱】

▽電△

【浦賀】

▽夕暮、有明

【金田灣】

(時雨)、(五月雨)、(山風)
▽迅鯨

伊五五、伊五四、▽伊五八、▽伊五九、

伊六〇、伊六三

【大湊】

▽波風、野風、
神風△、沼風△

【函館】

矢矧、韓崎、日向△、淺間、最上、三隈、淀、
伊勢、那智、天龍、勝力、▽長鯨、白鷹、
龍驤、古鷹

夕顔、▽藤、薄、葛、▽白雪、▽浦波、
呂一七△、呂一八△、呂一九△、呂五一△、
呂五三△、▽呂二七、呂二六、呂二八、

▽呂六八、▽呂六三、▽呂六四、▽伊二一、
▽伊二二、伊五七、伊七一、伊五一、伊六、
呂三三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、▽掃一六、
掃一五、掃一四、掃一三

石廊、攝津、隱戸、朝日

【大阪】

(蒼龍)、(伊七)
加古△、
綾波、敷波、▽白雲

【神戸】

(村雨)、(鵲)
磯波、叢雲

▽伊三、伊一、伊二

【相生】

(伊七二)、(伊七三)、(呂三四)

【玉】

(沖島)
吹雪

【因島】

(掃一八)
朝風△、夕風△

【江田内】

平戸

【徳山】

洲崎

【舞鶴】

吾妻、多摩、夕霧、初雪、響、伊五二、千鳥、初雁、真鶴、友鶴、知床

【佐世保】

(春雨)、(鴻)、霧島、宇治、龍田、名取、由良、赤城、妙高、八重山、北上、梨、竹、樺、桃、柳、櫻、檜、菱、蕨、蓼、蓬、菊、月、三日、夕月、望月、子日、初春、早月、長月、文月、水無月、陸月、如月、卯月、彌生

【長崎】

足柄、羽黒、若葉、初霜、常磐

【有明灣】

愛宕、青葉、衣笠、那珂、鬼怒、加賀、疾風、追風、伊六八、伊六九、伊七〇、伊六五、伊六六、伊六七

【馬公】

羽風、太刀風、秋風、帆風

【鎮海】

榎、柿、葦

【上海】

出雲、比良、安宅、球磨、逆、栗、梅、勢多、浦風、熱海、鳥羽、島羽、熱海、勢多

【漢口】

漢口、熱海、鳥羽、島羽、熱海、勢多

【宜昌】

宜昌、熱海、鳥羽、島羽、熱海、勢多

【重慶】

重慶、熱海、鳥羽、島羽、熱海、勢多

【馬祖島】

馬祖島、熱海、鳥羽、島羽、熱海、勢多

【廈門】

廈門、熱海、鳥羽、島羽、熱海、勢多

【汕頭】

汕頭、熱海、鳥羽、島羽、熱海、勢多

【廣東】

廣東、熱海、鳥羽、島羽、熱海、勢多

【作業地】

能登呂、駒橋、沙風、澤風、大泊

【航海中】

八雲、磐手 (三日有明灣發 | 徳山)、夕張 (三日香港發 | スツ)、葵、菊、萩 (三日大連發 | 旅順)、佐多 (三日「タラカン」發 | マニラ)、大井 (四日宿毛發 | 江田内ヲ經テ吳)、保津 (四日漢口發 | 宜冒)、掃一七 (四日作業地發 | 吳)、室戸 (四日神戸發 | 横須賀)

(部内限一頁)

1892

海軍公報

第二千七百一號

昭和十一年三月五日(木)

海軍大臣官房

○ 辭令

海軍主計中尉 小林 寛一
艦隊經費臨時分任出納官吏ヲ免ス(三十九)海軍省經理局支出官)

○ 雜款

○ 旗艦變更
第十一戰隊司令官ハ旗艦ヲ一昨三日安宅ヨリ比良ニ變更セリ

○ 電話架設
海軍技術研究所造船研究部長海軍造船少將鈴木恪司宅(豊島區池袋二丁目一〇二六)
大塚 二九〇五番

○ 事務取扱
横須賀防備戰隊司令部宛書類ハ常分ノ間横須賀防備隊

宛御送付相成度

(横須賀防備戰隊司令部)

海軍公報 第二千七百一號 昭和十一年三月五日

二〇九

○艦船所在

▲印ハハハホ
指定ヲ要セズ

○三月五日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、金剛▲、陸奥▲、五十鈴、鳥海、高雄、

摩耶、駿島、比叡、大鯨、神威、春日、

口長門、山城、▽榛名、扶桑、▽川内、長良、

神通、▽阿武隈

沖風、矢風、峯風、雷、▽漣、曉、狹霧、

▽天霧、朝霧、▽松風、旗風、朝風

伊伊五、伊四、▽伊二三、伊二四、伊五三、

伊五六、富士▲、尻矢、青島、膠州、間宮、鶴見

【長浦】▽潮、曙、朧

呂五四、呂五五、呂五六、▽呂五八、

呂五七、呂五九、

▽掃六、掃五、掃一、掃四

【石川島】(鴨)

【芝浦】▽木曾

島風、灘風、夕風

【横濱】▽電▲

【浦賀】▽夕暮、有明

【金田灣】▽迅鯨

伊伊五五、伊五四、▽伊五八、▽伊五九、

伊六〇、伊六三

【葉山】

掃二、掃三

【大湊】▽波風、野風

【函館】▽神風▲、沼風▲

【吳】▽矢矧、韓崎、日向▲、淺間、最上、三隈、淀、

伊勢、那智、天龍、勝力、大井、▽長鯨、

白鷹、龍驤、古鷹

夕顔、▽藤、薄、▽葛、▽白雪

呂一七▲、呂一八▲、呂一九▲、呂五一▲、

呂五三▲、▽呂二七、呂二六、呂二八、

▽呂六八、呂六三、呂六四、▽伊二一、

伊二二、伊五七、伊七一、伊五一、伊六、

呂三三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、▽掃一六、

掃一三、掃一四、掃一五、掃一七

石廊、攝津、隱戶、朝日

【大阪】▽蒼龍、(伊七)

加古▲

綾波、敷波、▽白雲

【神戸】▽磯波、叢雲

▽伊三、伊一、伊二

【相生】▽東雲、薄雲

【玉】▽吹雪

【因島】▽掃一八

【江田内】▽朝風▲、夕風▲

【德山】▷八雲、磐手
【舞鶴】吾妻、多摩
夕霧、初雪、響

伊五二
千鳥、初雁、真鶴、友鶴
知床

【佐世保】霧島、宇治、龍田、名取、由良、赤城、
妙高、八重山、▷北上

梨、竹、樵、桃、柳、檜、檜、菱、董、蓼、蓬、
▷菊月、三月月、夕月、望月、子日、初春、
▷皐月、長月、文月、水無月、▷睦月、
如月、卯月、彌生

▷呂二五、▷呂二九、▷呂三〇、▷呂三一、▷呂三二、
▷呂六〇、▷呂六一、▷呂六二、▷呂六六、
▷呂六七、▷呂六五、▷伊六一、▷伊六二、▷伊六四
敷島、早鞆、野島
(白露)

【長崎】足柄、羽黒
▷若葉、初霜

【橋】▷常磐
【有明灣】▷愛宕、▷青葉、衣笠、▷那珂、▷鬼怒、▷加賀

▷疾風、追風
▷伊六八、▷伊六九、▷伊七〇、▷伊六五、
▷伊六六、▷伊六七

【馬】▷羽風、▷太刀風、▷秋風、▷帆風

【旅順】▷葵、▷菊、▷萩
▷出雲、▷比良、▷安宅、▷球磨

【南】▷栗
【燕】▷梅
【九】▷勢多
【漢】▷浦風
【長】▷熱海
【宜】▷鳥羽
【重】▷堅田
【馬】▷二見
【重】▷劉萱
【馬】▷若竹、早苗
【厦】▷夕張
【汕】▷芙蓉、朝顔
▷美登呂、駒橋
▷沙風、澤風
▷大泊

【廣東】▷襟裳、朝顔
▷美登呂、駒橋
▷沙風、澤風
▷大泊

【航海中】

▷佐多 (三日「タラカン」發「マニラ」へ)
▷保津 (四日漢口發「宜昌」へ)
▷吳竹 (四日馬尾發「廈門」へ)
▷檜、梯、葦 (四日鎮海發「港外」へ)
▷室戸 (四日神戸發「横須賀」へ)
▷洲崎 (四日徳山發「廣」へ)
▷鳳翔、春風 (五日横須賀發「館山」へ)
▷浦波 (五日吳發「有明灣」へ)

(部内限三頁)

海軍公報

第二千七百二號

昭和十一年三月六日(金)

海軍大臣官房

○通牒

軍務二第六四號

昭和十一年三月五日

海軍省軍務局長



吳鎮守府 參謀長殿
第一、第二艦隊

外國船内地不開港場寄港ノ件通牒

外國船内地不開港場寄港出願ニ對シ今般左記ノ通免狀
交付ノ旨通牒有之候

第一六九號

免狀

- 一 船 名 リリアンス號
 - 一 國 籍 獨逸
 - 一 種 類 汽船
 - 一 船主氏名及國籍 獨逸 ハンブルグ、アメリカ
- 汽船會社

海軍公報 第二千七百二號 昭和十一年三月六日

二二三

- 一 船長氏名及國籍 獨逸人 フリッツ、クルーゼ
- 一 總噸數 一九、八二二噸
- 一 寄港ノ目的 觀光
- 一 寄港地 名 大分縣別府、廣島縣宮島

右不開港場ニ寄港スルコトヲ特許ス

本免狀有效期間ハ昭和十一年四月十三日ヨリ昭和十一年四月十六日迄トス但シ必要ノ節ハ同期間内ト雖其ノ寄港ヲ差止ムルコトアルヘシ
昭和十一年三月四日

遞信大臣

(裏面)

航行心得

- 一 本船ハ帝國法令條約ヲ遵守スルハ勿論表面記載ノ港ニ於テ警察規則及各種港則ヲ遵守スヘシ
- 二 本免狀ハ何時タリトモ當該官吏ノ求メニ應シ其ノ檢査ヲ受クヘシ
- 三 本船ハ本免狀記載ノ目的外ニ使用スヘカラス

- 四 本航行心得ニ違背スルトキハ特許ヲ取消スヘシ
- 五 特許期間満了ノトキ又ハ特許ヲ取消サレタルトキハ直ニ本免狀ヲ返納スヘシ
- 六 本船ハ出帆前地方應ノ檢閲ヲ受クヘシ又陸海軍ニ於テ必要ト認ムルトキハ隨時檢閲スルコトアルヘシ

○ 雜 款

○司令驅逐艦變更
第十六驅逐隊司令ハ昨五日司令驅逐艦ヲ芙蓉ヨリ朝顔ニ變更セリ

○郵便物發送先
軍艦那智宛

三月十一日迄ニ到達見込ノモノハ 吳
其ノ後ハ 第二艦隊司令部ニ同ジ

驅逐艦朝風宛
當分ノ間 佐 伯

○本艦行動豫定變更ニ付去月二十八日木欄ノ行動豫定及郵便物發送先ハ之ヲ取消ス

(鳳 翔 艦 長)

後備役海軍機關大尉正七位勳六等佐々木義則昭和三年一月十六日ヨリ失踪中ノ處昭和十年十月十日濱松地方裁判所ニ於テ死亡ト見做サル

○艦船所在

▲印ハハキ
指定ヲ要セズ

○三月六日午前十時調

【横須賀】

對馬▲金剛▲陸奥▲五十鈴、鳥海、高雄、
摩耶、比叡、大鯨、神威、春日、
沖風、矢風、峯風、雷、日連、曉、狹霧、
天霧、朝霧、朝風

伊五、伊四、伊二三、伊二四、伊五三、
伊五六

富士▲尻矢、青島、膠州、室戶

【長浦】

駿島
呂潮、曙、隼
呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、
呂五七、呂五九
掃六、掃五、掃一、掃四

【石川島】

木曾
島風、灘風、夕風

【芝浦】

電▲
集

【浦賀】

夕暮、有明
時雨、(五月雨)、(山風)

【木更津】

長門、山城、榛名、扶桑、川内、長良、
神通、阿武隈、迅鯨

松風、旗風
伊五五、伊五四、伊五七、伊五八、
伊六〇、伊五九、伊六三

間宮、鶴見

【葉山】

掃二、掃三
野風

【大湊】

沼風▲

【函館】

矢矧、韓崎、日向、淺間、最上、三隈、淀、
伊勢、那智、天龍、勝力、大井、長鯨、
龍驤、古鷹、夕顔、藤、薄、葛、白雲、
呂一七▲、呂一八▲、呂一九▲、呂二一▲、
呂二三▲、呂二七、呂二六、呂二八、
伊二一、伊二三、伊七一、伊五一、伊六、
呂三三

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一六、
掃一三、掃一四、掃一五、掃一七

石廊、攝津、朝日
蒼龍、(伊七)

【大阪】

加古▲
綾波、敷波、白雲

【神戸】

磯波、叢雲
伊三、伊一、伊二、
伊七二、(伊七三)、(呂三四)

【相生】

東雲、薄雲
沖島

【玉】

吹雪
掃一八

【因島】

朝風▲、夕風▲
平戸

【江田内】

八雲、磐手
吾妻▲、多摩

【德山】

夕霧▲、初雪▲響

【舞鶴】

伊五二
 千鳥、初雁、真鶴、友鶴
 霧島、宇治、龍田、名取、由良、赤城、
 八重山、北上
 梨、竹、榎、桃、柳、檜、檜、菱、葦、蓬、
 三、菊、月、三日、夕、望、月、子、日、初、春、
 早、月、長、月、文、月、水、無、月、
 如、月、卯、月、彌、生
 呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、
 呂六〇、呂六一、呂六二、呂六六、
 呂六七、呂六五、伊六一、伊六二、伊六四、
 敷島、早、野、島
 (白露)
 長崎 足柄、羽、黒
 若葉、初霜
 橘灣 常磐
 有明灣 愛宕、青葉、衣笠、那珂、鬼怒、加賀
 疾風、追風
 伊六八、伊六九、伊七〇、伊六五、
 伊六六、伊六七
 鳴戸
 馬公 羽風、太刀風、秋風、帆風
 鎮海 檜、柿、葦
 旅順 葵、菊、萩
 青島 球磨
 上海 雲、比良

南京 安宅
 燕 榎
 九 勢多
 漢 熱海
 長 鳥羽
 重 二見
 馬 劉萱
 厦 夕張
 門 若竹、早苗、吳竹
 油 朝顔
 廣 嶺、嶺
 東 嶺、嶺
 作 能登呂、駒橋
 業 沙風、澤風
 地 大泊
 航海中
 佐多 (三日)「タラカン」發「マニラ」へ
 保津 (四日)漢口發「宜昌」へ
 望山 (五日)宜昌發「漢口」へ
 白鷹 (五日)吳發「上浦列島」へ
 浦波 (五日)吳發「馬公」へ
 芙蓉 (五日)油頭發「馬公」へ
 呂六八、呂六三、呂六四 (五日)吳發「伊豫灘」へ
 隱戸 (五日)吳發「羅府」へ
 鳳翔 春風 (六日)前山發「木更津」へ
 妙高 (六日)佐世保發「有明灣」へ
 洲崎 (六日)廣發「徳山」へ

(部内限二頁)

海軍公報

第二千七百三號

昭和十一年三月七日(土)

海軍大臣官房

○令 達

官房第一〇九三號 昭和十一年官房三三〇号(依)
 今次ノ事件ニ際シ戒嚴地ニ派遣セラレタル陸戰隊員
 (航海加俸ノ支給ヲ受クル者ヲ除ク)ニ對シテハ勤務應
 出發ノ日ヨリ勤務應ニ歸還ノ日迄糧食ヲ給スルノ外別
 表ノ旅費日額ヲ支給シ日當、宿泊料ハ之ヲ支給セズ
 海軍軍醫學校及海軍經理學校ヨリ海軍省ニ派遣セラレ
 警戒事務ニ従事スル者ニ付亦前項ニ同ジ



附 則

本令ハ昭和十一年二月二十六日以後ノ給與ニ付之ヲ適
 用ス

昭和十一年三月七日

海 軍 大 臣

(別表)

官	等	日	額
官	等	日	額

大	佐	二〇〇〇	准 士 官	四五〇
中	佐	一二〇〇	一 等 下 士 官	二二〇
少	佐	九〇〇	二、三 等 下 士 官	一六〇
大	尉	八〇〇	一 等 兵	一二〇
中、少	尉	五五〇	二、三 等 兵	〇七〇
特務中、少尉		六〇〇		



官房第一〇九四號 昭和十一年官房三三〇号(依)
 今次ノ事件ニ際シ戒嚴地所在ノ海軍各艦ニ勤務スル准
 士官以上及軍屬ニシテ繁劇ナル事務ニ従事スル者ニハ
 別表ノ範圍内ニ於テ糧食又ハ食料ヲ給ス
 前項ノ規定ハ海軍給與令ニ依リ食料若ハ糧食ヲ給スル
 者又ハ大正九年勅令第五百四十五號ニ依リ勤勉手當ヲ
 給スル者ニハ之ヲ適用セズ

附 則

海軍公報 第二千七百三號 昭和十一年三月七日

本令ハ昭和十一年二月二十六日以後ノ給與ニ付之ヲ適用ス

昭和十一年三月七日

海軍大臣

(別表)

官 等	引續キ勤務午後八時以後ニ及ブ場合	居残り翌朝ニ及ブ場合
	高等官、同待遇者	五十銭
判任官、同待遇者	四十銭	六十銭
雇員、備人	三十銭	四十五銭

備 一 本表ハ廳長ニ於テ特ニ居殘勤務ヲ命ジタル者ニ限リ之ヲ適用スルモノトス
 二 廳長ハ官等別支給者員數、回數及金額ヲ事後取纏メ海軍大臣ニ報告スルモノトス
 三 軍屬タル囑託員ハ其ノ受クル待遇等ニ依ル

考 官房第一〇九五號 昭和十一年軍務三三〇号
ニテ本号ニ廢止
 今次ノ非常警備ニ際シ横須賀市所在海軍各艦又ハ海軍火藥廠(爆藥部ヲ除ク)ニ勤務スル准士官以上及軍屬ニハ官房第一〇九四號ノ規定ヲ準用シ糧食又ハ食料ヲ

給スルコトヲ得但シ其ノ金額ハ別表ノ範圍内トス

附 則

本令ハ昭和十一年二月二十六日以後ノ給與ニ付之ヲ適用ス

昭和十一年三月七日

海軍大臣

(別表)

官 等	引續キ勤務午後八時以後ニ及ブ場合	居残り翌朝ニ及ブ場合
	高等官、同待遇者	四十銭
判任官、同待遇者	三十銭	四十五銭
雇員、備人	二十五銭	三十七銭

○ 辭 令
 海軍技手 阿部 一郎
 在名古屋首席監督官ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(三十九日海軍航空本部)

○ 雜 款

1901

九月
正統

○司令驅逐艦變更
第二十二驅逐隊司令ハ去月二十六日司令驅逐艦ヲ長月ヨリ阜月ニ變更セリ

○軍艦愛宕行動豫定

地名 着

志布志 三月九日

横須賀 三月十一日

○郵便物發送先

軍艦愛宕宛 三月九日迄ニ到達見込ノモノハ

其ノ後ハ 鹿兒島縣志布志
横須賀

○電話架設

海軍大臣官邸ニ左ノ通電話増設セリ

銀座 井の七の掛 五二〇七番

○改姓

海軍大尉常陸 武ハ三重野ト改姓ノ旨去月十四日届出
テタリ

海軍公報 第二千七百三號 昭和十一年三月七日

二二九

○艦船所在

△印ハ「ハ」ホシ
指定ヲ要セズ

○三月七日午前十時調

【横須賀】

對馬△金剛△陸奥△五十鈴△鳥海△高雄△
摩耶△比叡△大鯨△神威△春日△鳳翔△
沖風、矢風、峯風、雷△漣、曉、狹霧、

伊五、伊四、伊二三、伊二四、伊五三、
伊五六

富士△、尻矢、青島、膠州、室戸
(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

△巖島
呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、
呂五七、呂五九

△掃六、掃五、掃一、掃四

【石川島】

△木曾
島風、灘風、夕風

【横濱】

△電△
(集)

【浦賀】

△夕暮、有明
(時雨)、(五月雨)、(山風)
長門、山城、榛名、扶桑、川内、長良、
神通、阿武隈、迅鯨

△松風、旗風、春風

伊五五、伊五四、伊五七、伊五八、
伊六〇、伊五九、伊六三

【葉山】

問宮、鶴見
掃二、掃三
野風

【大湊】

神風△、沼風△
矢矧、韓崎、日向△、淺間、最上、三隈、淀、
伊勢、那智、天龍、勝力、大井、長鯨、
龍驤、古鷹

【函館】

夕顔、△藤、薄、葛、△白雪
呂一七△、呂一八△、呂一九△、呂二〇△、
呂二一△、呂二二△、呂二三△、呂二四△、
呂二五△、呂二六△、呂二七△、呂二八△、
呂二九△、呂三〇△、呂三一△、呂三二△、
呂三三△

【吳】

伊三一、伊三二、伊三一〇、伊三一六、
伊三一七、伊三一八、伊三一九、伊三二〇、
伊三二一、伊三二二、伊三二三、伊三二四、
伊三二五、伊三二六、伊三二七、伊三二八、
伊三二九、伊三三〇、伊三三一、伊三三二、
伊三三三

【大阪】

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一六、
掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、
石廊、攝津、朝日、隱戸
(蒼龍)、(伊七)

【神戸】

綾波、敷波、△白雲
(村雨)、(鵲)

【相生】

磯波、叢雲
伊三一、伊一、伊二
(伊七二)、(伊七三)、(呂三四)

【玉】

吹雪
(掃一八)

【因島】

△朝風△、夕風△

【江田内】

平戸

【徳山】

洲崎

【日出】呂六八、呂六三、呂六四
吾妻、多摩
夕霧、初雪、響

伊五二
千鳥、初雁、真鶴、友鶴
知床

【佐世保】

(春雨)、(鴻)
霧島、宇治、龍田、名取、由良、赤城、
八重山、北上
梨、竹、榎、桃、柳、檜、檜、菱、董、蓼、蓬、
梨、竹、榎、桃、柳、檜、檜、菱、董、蓼、蓬、
如月、卯月、彌生
早月、長月、文月、水無月、睦月、
如月、卯月、彌生

【長崎】

足柄、羽黒
若葉、初霜

【橘】

常磐
愛宕、青葉、衣笠、那珂、鬼怒、加賀
浦波、疾風、追風
伊六八、伊六九、伊七〇、伊六五、
伊六六、伊六七

【馬】

鳴戸
羽風、太刀風、秋風、帆風、芙蓉
鎮海、榆、柿、葦

【旅順】葵、菊、萩
【青島】球磨
【上海】比良

【南】栗
【燕】多
【九】勢

【漢口】熱海
【長沙】鳥羽
【重慶】二見
【馬尾】劉萱
【廈門】夕張

【汕頭】朝顔
【廣東】襟裳
【作業地】能登呂、駒橋
沙風、澤橋
大泊

【航海中】

佐多 (三日「タラカン」發「マニラ」へ)
保津 (四日漢口發「宜昌」へ)
壁田 (五日宜昌發「漢口」へ)
白鷹 (五日吳發「上海」へ)
妙高 (六日佐世保發「有明灣」へ)
安宅 (六日南京發「上海」へ)
八雲、磐手 (七日徳山發「宮島沖」へ)

(部内限二頁)

海軍公報 第二千七百四號

昭和十一年三月九日(月)
海軍大臣官房

○通牒

官房第一一七號

昭和十一年三月九日

海軍省 副官

關係各部御中

廢航空器材賣却ニ關スル件依命通牒

從來航空兵器中廢品トナリタルモノノ處分ハ民間航空トシテ適スルモノニ對シテハ遞信省ニ保管轉換ノコトニ通牒セラレ居リ候處爾今特ニ主務局ヨリ指示スルモノノ外、飛行機機體、發動機、「プロペラ」、冷却器等ノ重要ナルモノハ從來通主務部、局ニ通報ノ上遞信省ニ保管轉換又ハ之ガ指示ニヨルコトトシ右附屬品等輕易ナルモノニ就テハ要スレバ各軍需部ニ於テ遞信省ノ指定スル民間航空業者ニ對シ直接賣却シ差支ナキコトニ定メラレ候

(參照 大正十五年八月二十一日官房第二五五二號ノ三)

海軍省規程集(三五頁)

○辭令

海軍學生銓衡委員ヲ命ス(請海軍省)
海軍大佐 候補小松 輝久

○雜款

○旗艦變更
第十一戰隊司令官ハ一昨七日旗艦ヲ比良ヨリ安宅ニ變更セリ

○司令部變更
佐世保防備戰隊司令部ハ本日司令部ヲ常磐ヨリ佐世保防備隊ニ變更セリ

○特務艦室戶行動豫定變更 (三月十七日) (三月二十五日)
以後 (本欄參照)
地名 着 發
横須賀 三月十七日 三月二十日
吳 二十二日

海軍公報 第二千七百四號 昭和十一年三月九日

○郵便物發送先變更(三月十三日)(二月二十五日)
(以後) 本欄参照

特務艦室戸宛

三月十九日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀
其ノ後ハ 吳

○米國特務艦ゴールド、スター横濱寄港取止ム
(二月十三日本欄参照)

○獨逸巡洋艦カールスルエ行動豫定變更

(二月十三日、二月十二日、同二十九日本欄参照)

獨逸巡洋艦カールスルエ來十二日神戸出港ノ豫定

○正誤

⑤

一昨七日電話架設欄中「銀座 二〇七〇番」ハ「銀座
五二〇七番」ノ誤

○艦船所在

△印ハハカ
指定ヲ要セズ

○三月九日午前十時調

【横須賀】

對馬△、金剛△、陸奥△、五十鈴、島海、高雄、
摩耶、比叡、大鯨、神威、春日、▽鳳翔
沖風、矢風、峯風、雷、▽漣、曉、狹霧、

▽天霧、朝霧、春風

▽伊五、伊四、▽伊二三、伊二四、伊五三、

伊五六、伊五四

富士△、尻矢、青島、膠州、間宮

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】▽巖島

▽潮、曙、隴

呂五四、呂五五、呂五六、▽呂五八、

呂五七、呂五九

掃一、掃四、掃二、掃三

【石川島】(鴨)

【芝浦】▽木會

島風、灘風、夕風

【横濱】▽電△

【浦賀】▽夕暮、有明

(時雨)、(五月雨)、(山風)

【木更津】▽長門、山城、▽榛名、扶桑、▽川内、長良、

神通、▽阿武隈、▽迅鯨

▽松風、旗風

▽伊五五、▽伊五七、伊五八、▽伊六〇、

【葉山】▽掃六、掃五

伊五九、伊六三

【函館】▽波風、野風、神風△、沼風△

伊勢、那智、天龍、勝力、大井、▽長鯨、

龍颯、古鷹

夕顔、▽藤、薄、葛

呂一七△、呂一八△、呂一九△、呂五一△、

呂五三△、▽呂二七、呂二六、呂二八、

▽伊二一、伊二二、伊七一、伊五一、伊六、

呂三三、▽呂六八、呂六三、呂六四、

掃七、掃八、掃九、掃一〇、▽掃一六、

掃一三、掃一四、掃一五、掃一七

石廊、攝津、朝日、隱戶

(蒼龍)、(伊七)

【大阪】加古△

綾波、敷波、▽白雲、▽白雪

(村雨)、(鶉)

【神戸】磯波、叢雲

▽伊三、伊一、伊二

(伊七二)、(伊七三)、(呂三四)

【相生】▽東雲、薄雲

(沖島)

【玉】吹雪

(掃一八)

【因島】▽朝風△、夕風△

▽江田内、平戸

【宮島】▷八雲、磐手
【舞鶴】吾妻、多摩
夕霧、初雪、櫻
伊五二
千島、初雁、真鶴、友鶴
（春雨）、（鴻）

【佐伯】朝風
霧島、宇治、龍田、名取、由良、赤城、
八重山、▷北上、常磐
梨、竹、榎、桃、柳、櫻、檜、菱、董、蓼、蓬、
菊月、三月月、夕月、望月、子日、初春、
皇月、長月、文月、水無月、睦月、
如月、卯月、彌生
呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、
呂六〇、呂六一、呂六二、呂六六、
呂六七、呂六五、伊六一、伊六二、伊六四
敷島、早鞆、洲崎
（白露）

【長崎】足柄、羽黒
若葉、初霜
【有明灣】▷妙高、愛宕、▽青葉、衣笠、▽那珂、▽鬼怒、
▷加賀
▷浦波、▷疾風、追風
伊六八、伊六九、伊七〇、伊六五、
伊六六、伊六七

【馬公】▷羽風、太刀風、秋風、帆風
【鎮海】▷檜、柿、葦

【旅順】▷葵、菊、萩
【青島】球磨
【上海】▷出雲、比良、▷安宅

【南京】栗
【燕湖】梅
【九江】勢多

【漢口】浦風
【長沙】熱海、堅田
【宜昌】鳥羽
【重慶】保津
【馬尾】二見
▷夕張
劉登、早苗

【廈門】若竹
【汕頭】朝顔、吳竹
【廣東】嵯峨
佐多

【マニラ】襟裳
【ホノルル】能登呂、駒橋
【作業地】沙風、澤風
大泊

【航海中】
白鷹（五日吳發―上浦刈島へ）
芙蓉（七日馬公發―基隆へ）
知床（七日舞鶴發―佐世保へ）
室戸（八日横須賀發―西戸崎へ）
野島（九日佐世保發―西戸崎へ）

（部内限三頁）

海軍公報

第二千七百五號

海軍大臣官房

昭和十一年三月十日(火)

○令 達

海軍諸例
則登載

官房第一二二五號

昭和十一年三月十日

海軍大臣

海軍軍醫科藥劑科中少尉指導要領中左ノ通改正ス

第二條 「一箇月」ヲ「一月半」ニ改ム

第三條中「初級軍醫科藥劑科士官ニ必要ナル學術技能

ノ一部ヲ修得セシメ且海軍軍醫學校ニ於テ修得シタル

事項ヲ實地ニ活用スルノ道ニ習熟セシムルト共ニ」ヲ

「初級軍醫科藥劑科士官ヲシテ實地ニ就キ艦船勤務ノ

要領ヲ會得セシメ且須知ノ學術技能ノ一部ヲ修得セシ

ムルト共ニ」ニ改ム

第四條中第二號ヲ左ノ如ク改ム

二 練習艦ニ於ケル指導綱目

(一)本科

(イ)勤務(初級軍醫科士官ノ艦船ニ於ケル勤務一

般)

(ロ)海軍衛生勤務法(海軍軍醫科藥劑科士官ニ必要ナル諸法規)

(ハ)海軍選兵法(海軍選兵ニ關スル諸法規身身體檢

査法)

(ニ)軍陣醫學(救急法及傷者運搬法)

(ホ)海軍衛生試驗法(空氣飲料水糧食等ノ檢査法

大要)

(ヘ)艦船儀裝ニ關スル醫務衛生關係

(ト)港灣地方病學(寄港地地方病論)

(二)補科

(イ)外國語

(ロ)武科(概テ海軍砲術學校ニ於ケル指導綱目ニ

準ズ)

第六條 海軍砲術學校長及練習艦ノ艦長ハ部下士官ヲ

シテ指導官タラシメ又其ノ内適任者ヲ選定シテ之ニ

主任指導官ヲ命ジ他指導官ノ分擔科目以外ニ於ケル

海軍公報 第二千七百五號 昭和十一年三月十日

二二七

一般ノ指導ニ任ゼシムベシ
第七條 「海軍軍醫學校長」ノ下ニ「及練習艦ノ艦長」ヲ加フ

○ 雜 款

○ 旗艦變更
第二艦隊司令長官ハ昨九日旗艦ヲ愛宕ヨリ妙高ニ變更セリ

○ 軍艦春日行動豫定

地名	着	發
横須賀	三月二十日	三月十五日
徳山	二十六日	二十日
旅順	三十日	二十七日
大連	三十日	三十日
上海	四月五日	四月二日
佐世保	四月九日	四月七日
横須賀	十五日	十一月

○ 郵便物發送先
軍艦春日宛
三月十五日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀
同 二十六日迄ニ 同 徳山

四月一日迄ニ 同
同 十一日迄ニ 同
共ノ後ハ 大佐 世保 横須賀

○ 改姓
海軍機關大尉古川三夫ハ橋本ト改姓ノ旨去月二十七日届出テタリ

退役海軍中尉從六位勳五等 加藤熊三郎 昨九日死去、明十一日午後一時ヨリ同二時迄豊島區千川町三ノ四四〇七自宅ニ於テ告別式執行

○艦船所在

▲印(ハハホフ) 指定ヲ要セズ

○三月十日午前十時調

【横須賀】

對馬、金剛、陸奥、五十鈴、鳥海、高雄、摩耶、比叡、大鯨、神威、春日、▽鳳翔、沖風、矢風、峯風、雷、▽漣、曉、狹霧、

▽天霧、朝霧、春風

▽伊五、伊四、▽伊二三、伊二四、伊五三、伊五六、伊五四

富士、尻矢、青島、膠州

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

▽巖島

▽潮、曙、隴、呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、呂五七、呂五九

掃一、掃四、掃二、掃三

【石川島】

(鴨)

【芝浦】

木會、島風、灘風、夕風

【横濱】

電▲

【浦賀】

夕暮、有明

【館山】

(時雨)、(五月雨)、(山風)、長門、山城、▽榛名、扶桑、▽川内、長良、神通、▽阿武隈、▽迅鯨

▽松風

▽伊五五、▽伊五七、伊五八、▽伊六〇、

【葉山】

伊五九、伊六三、鶴見、間宮

【函館】

掃六、掃五、波風、野風、神風、沼風▲

【吳】

矢矧、韓崎、日向、淺間、最上、三隈、淀、伊勢、那智、天龍、勝力、大井、▽長鯨、龍驤、古鷹、▽八雲、磐手

夕顔、▽藤、薄、葛、呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂五七、呂二六、呂二八、伊三一、伊三二、伊七一、伊五一、伊六、呂三三、▽呂六八、呂六三、呂六四、掃七、掃八、掃九、掃一〇、▽掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七

石廊、攝津、朝日、隱戶

(蒼龍)、(伊七)

加古▲

綾波、敷波、▽白雲、▽白雪

(村雨)、(鵠)

磯波、叢雲

▽伊三、伊一、伊二

(伊七二)、(伊七三)、(呂三四)

東雲、薄雲

(沖島)

吹雪

(掃一八)

朝風▲、夕風▲

平戸

因島

江田内

【舞鶴】

吾妻、多摩、響、伊五二

千島、初雁、真鶴、友鶴、(春雨)、(鴻)

【佐伯】

霧島、宇治、龍田、名取、由良、赤城、八重山、北上、常磐

梨、竹、樵、桃、柳、檉、檜、菱、薑、蓼、蓬、如月、卯月、彌生

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六六、呂六七、呂六五、伊六一、伊六二、伊六四

敷島、早鞆、洲崎、知床、(白露)

【西戸崎】

野島、足柄、羽黒

【長崎】

若葉、初霜、有明灣、妙高、青葉、衣笠、那珂、鬼怒、加賀

浦波、疾風、追風、伊六八、伊六九、伊七〇、伊六五、伊六六、伊六七

馬公、羽風、太刀風、秋風、帆風、鎮海、檜、柿、葎、旅順、葵、菊、萩

【青島】 球磨、比良、安宅

【上海】 遼、栗、梅、勢多

【南京】 浦風、熱海、堅田

【漢口】 鳥羽、保津

【長沙】 二見

【重慶】 夕張、早苗

【廈門】 劉、若、早苗

【汕頭】 吳、若、早苗

【廣東】 蝶、鐵、襟、袋、能、登、呂、駒、橋

【マニラ】 襟、袋、能、登、呂、駒、橋

【作業地】 能、登、呂、駒、橋

【航海中】 白鷹、芙蓉、室戸、愛宕、旗風、朝顔

【白鷹】 (五日吳發、上蒲刈島へ)

【芙蓉】 (七日馬公發、基隆へ)

【室戸】 (八日横須賀發、西戸崎へ)

【愛宕】 (九日有明灣發、横須賀へ)

【旗風】 (九日館山發、佐伯へ)

【朝顔】 (九日油頭發、基隆へ)

(附録六頁、部内限二頁、同號外二頁)

1912

海軍公報 附錄

昭和十一年三月十日(火)
海軍大臣官房

東郷元帥記念事業資金醸出明細表
一金五萬四千參百九拾圓八錢也

内 譯

應 名	金額	應 名	金額	應 名	金額	應 名	金額
海軍大臣官房	一三八五〇	海軍省建築局	六〇九〇	海軍共濟組合	四九二五〇	海軍技術研究所	四七六七〇
同 臨時調査課	一三三七〇	同 法務局	三六五〇	海軍航空本部	三〇六三〇	同 大學校	三九七六〇
海軍省軍務局	三三四〇	同 電信課	三二二〇	同 軍事普及部	五三〇〇	同 軍醫學校	三三三四〇
同 人事局	一〇五三〇	同 文庫	一四〇〇	同 武功調査	一六七五〇	同 經理學校	一七八五〇
同 教育局	一七三三〇	同 經理局	一〇〇〇	東京無線電信所	四九九〇	同 橫須賀鎮守府	二〇三三〇
同 軍需局	七四六七〇	軍令部	三九四六〇	東京海軍監督官事務所	七五五〇	同 文庫	二〇六〇
同 醫務局	三〇〇四〇	海軍艦政本部	七五二〇〇	侍從武官府	一七四三〇	同 軍法會議	三〇四〇
同 經理局	九七五〇	印刷工場	一六九五〇	水路部	三三五〇	同 海軍人事部	六六〇

海軍公報 附錄

同	水雷學校	三六三〇〇	同	刑務所	一四六九〇	同	工廠	三、九〇六四九〇	舞鶴出張所	三五五五〇	
同	砲術學校	五〇〇三三〇	同	病院	一六〇六〇	同	建築部	一〇八三三〇〇	舞鶴無線電信所	一三三三〇	
海軍航空廠		一、〇五四七〇〇	同	航空隊	一三三〇〇	同	軍需部	二四九〇〇〇	同	病院	二七六七〇
同	防備隊	三三九七三〇	同	工廠	七、二六八六〇	同	經理部	五〇七四〇	同	港務部	四五二一〇
同	海兵團	九九三三〇	同	建築部	一八四七五〇	同	艦船部	三〇九〇〇	同	工作部	一、一八六五〇
同	無線電信所	二八〇九〇	同	軍需部	三三四三〇	同	海軍人事部	六九七七〇	同	軍需部	一〇〇九六〇
同	港務部	一三三三〇〇	同	經理部	四八一六〇	同	軍法會議	三九四〇	同	經理部	二七九九〇
同	刑務所	一四二二〇	同	艦船部	四〇四一〇	同	文庫	一〇〇八〇	舞鶴要港部	七三三三〇	
同	病院	一七六六〇	同	海軍人事部	八〇八〇	佐世保鎮守府	七三三〇	同	防備隊	三九八三〇	
同	航空隊	六九三七〇	同	軍法會議	一四三四〇	同	技手養成所	一四二二〇	同	海兵團	六四四五六〇
同	工廠	三、七六七四七〇	同	文庫	九四三〇	海軍潛水學校	六三三三九〇	同	無線電信所	六八七九〇	
同	建築部	一四九三〇〇	吳鎮守府		一九九一〇	同	防備隊	一八七七〇	同	港務部	一一〇四〇〇
同	軍需部	三六二〇〇	同	航海學校	三〇六八七〇	同	海兵團	七六六一九〇	同	刑務所	一四七二〇
同	經理部	五六九〇〇	同	工機學校	五二〇四〇	同	無線電信所	二七三三四〇	同	病院	一五三〇五〇
同	艦船部	三七四五〇	同	通信學校	三六九七〇	同	港務部	一七九三三〇	同	航空隊	三〇三三七〇

1914

海軍機關學校	三七九七〇	資	源	局	一〇〇〇〇	霞ヶ浦	海軍航空隊	六九〇四八〇	同	工作部	四三四七〇
同火藥廠爆藥部	一三〇六〇	海軍	燃料	廠	六〇八〇	橫濱	同	一四八四〇	同	港務部	九三九〇
別府海軍病院	三〇〇〇	臨時	海軍	防備隊	三〇〇〇	館山	同	三三三六〇	同	防備隊	一九三六九〇
湊 同	四〇一〇	浦賀	監督	官事務	一六八〇	佐伯	同	一三三三〇	同	航空隊	九三三三〇
漢口殘留隊	五五七〇	太田	同	同	四九〇	大村	同	一九七四〇	同	無線電信所	七九六〇
駐滿海軍部	六〇九三〇	室蘭	同	同	一四五〇	木更津	同	一三三三〇	同	旅順要港部	一八四六〇
上海海軍特別陸戰隊	三九五三〇	八幡	同	同	三三四〇	第一航空隊	同	二八二八〇	同	無線電信所	六四〇〇
海軍燃料廠	三四七〇六〇	大阪	同	同	一五三〇	宗谷	同	二二五五〇	同	第一航空戰隊司令部	三三六三〇
海軍兵學校	六八七〇	名古屋	同	同	三六七〇	海軍無線電信所	同	二二五五〇	同	第二艦隊司令部	八三六三〇
同 火藥廠	三七〇三〇	神戶	同	同	七五五〇	鳳山	同	三六〇三〇	同	軍艦金剛	一七五八〇
同 燃料廠	三六四九〇	長崎	同	同	三五〇〇	父島	同	一六〇六〇	同	比叡	二四六三〇
廣海軍工廠	八七〇四〇	福岡	同	同	九四〇	鎮海要港部	同	一八〇三〇	同	霧島	一五九一三〇
第三艦隊司令部	一〇〇〇〇	玉	同	同	九五五〇	同 防備隊	同	一〇〇二六〇	同	同	一五九一三〇
上海駐在武官	四五六〇	廣島	同	同	七九〇	馬公要港部	同	一六四〇五〇	同	同	三九七一七〇
臺北武官室	三九二〇	在獨	造船	兵	九〇〇〇	同 防備隊	同	九四四三〇	同	同	三四八七五〇
		監督	造船	兵	九〇〇〇	大湊要港部	同	一三七八〇	同	山城	五二三八〇

海軍公報 附錄

三

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
鳥海	愛宕	高雄	羽黒	足柄	那智	妙高	青葉 <small>第六潜水隊司令部ヲ含ム</small>	衣笠	古鷹	加古 <small>第五潜水隊司令部ヲ含ム</small>	陸奥	長門	日向	伊勢	摩耶	天龍	神通	出雲	伊勢
三四三六七〇	三六〇三六〇	三四〇八〇	一九三三〇	三五四八三	八六四八〇	三三三三五六〇	二八〇二〇〇	一九〇六〇〇	一七四三九〇	一一四〇九〇	八〇一七〇	三三五八〇	一四四五九〇	二〇二八〇	一九七三〇	二二〇四〇	一八六六〇	一〇六六三〇	二〇二八〇
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
川内	那珂 <small>第四潜水隊司令部ヲ含ム</small>	阿武隈 <small>第一水雷戰隊司令部ヲ含ム</small>	鬼怒	山良 <small>第二水雷戰隊司令部ヲ含ム</small>	名取	五十鈴	長良 <small>第八潜水隊司令部ヲ含ム</small>	木曾	大井	北上 <small>第七潜水隊司令部ヲ含ム</small>	多摩 <small>第一潜水隊司令部ヲ含ム</small>	龍	夕張	摩耶	天龍	神通	出雲	伊勢	伊勢
二九七〇〇	一六〇四〇	一九〇三九〇	一四七三〇	一七八一五〇	一五六三三〇	一五二三八〇	一七九〇七〇	一二七六四〇	一三三三八〇	一五二八一〇	四三三〇九〇	二二〇四〇	一九七三〇	一九七三〇	二二〇四〇	一八六六〇	一〇六六三〇	一〇六六三〇	二〇二八〇
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
八雲	淺間	八重山	巖島	白鷹	勝力	長鯨 <small>第三潜水隊司令部ヲ含ム</small>	退鯨 <small>第九潜水隊司令部ヲ含ム</small>	駒橋	龍驤	加賀	鳳翔	夕張	神通	出雲	伊勢	伊勢	伊勢	伊勢	伊勢
一七〇〇八〇	一七二二三〇	三三九八〇	七九一四〇	四九三三〇	五三二四〇	四七三三三〇	四三七一四〇	四八一三三〇	三五二八〇	一八三七九〇	一九〇八五〇	七九四九〇	一八六六〇	一〇六六三〇	一〇六六三〇	一〇六六三〇	一〇六六三〇	一〇六六三〇	二〇二八〇
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
鳥羽	神威	能登呂	二見	保津	比良	堅田	勢多	宇治	安宅	淀	對馬	春日	磐手	出雲	伊勢	伊勢	伊勢	伊勢	伊勢
六九七三〇	一三三九四〇	八六六三〇	三三八九〇	三三〇九〇	三六六五〇	四三三四〇	三六三六〇	一七二四〇	三二二五〇	六〇七〇	三三〇三〇	一六九五〇	三三五二〇	一〇六六三〇	一〇六六三〇	一〇六六三〇	一〇六六三〇	一〇六六三〇	二〇二八〇

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	
鶴見	佐多	襟裳	知床	野島	室戸	洲崎	青島	攝津	敷島	特務艦 朝日	三隈	鈴谷	最上	大鯨
八三六〇	五四九〇	六二七〇	六三六〇	四三三〇	五七二〇	五七九三〇	四八六〇	四三九〇	二〇〇〇	六四四〇	三四一三〇	九四六〇	三五七九〇	一三〇三〇
第十四驅逐隊	第十三驅逐隊	第十二驅逐隊	第十驅逐隊	第九驅逐隊	第七驅逐隊	第六驅逐隊	第五驅逐隊	第四驅逐隊	第三驅逐隊	第一驅逐隊	同 間宮	同 鳴戸	同 早鞆	同 隱戸
五〇〇〇	一三六〇	一八九〇	八七〇	一四五〇	一四三〇	三〇八四〇	一六四〇	一五〇七〇	三〇四七〇	一九五〇	九二七〇	九三三〇	三四〇〇	五三三〇
同	同	驅逐艦 沖風	第三十驅逐隊	第二十九驅逐隊	第二十八驅逐隊	第二十七驅逐隊	第二十六驅逐隊	第二十三驅逐隊	第二十二驅逐隊	第二十一驅逐隊	第二十驅逐隊	第十九驅逐隊	第十六驅逐隊	第十五驅逐隊
同	同 峯風	同	一七四八〇	一九〇六〇	一三〇一七〇	一八九九〇	七五九〇	一七四八〇	一九一〇〇	三四六〇	一九六五〇	一九三九〇	一五五三〇	一五四九〇
第一掃海隊	第二十一水雷隊	同 第七十一潛水艦	同 第七十潛水艦	伊號 第六十九潛水艦	第十七潛水隊	第九潛水隊	白露艦裝員	時雨艦裝員	同 浦風	同 澤風	同 朝霧	同 太刀風	同 矢風	同 栗
一六九八〇	一四九七〇	三九〇九〇	三五六七〇	三〇三三〇	三八九〇	三五三六〇	一六四三〇	一一七〇〇	四三九七〇	三〇八七〇	五三四〇	四〇六三〇	八二六〇	五九〇〇

1917

海軍公報 附録

第十一掃海隊 二八二〇

昭和十一年二月二十二日

海軍省經理局

海軍主計少佐 淺井 益一

六

海軍公報

第二千七百六號

海軍大臣官房

昭和十一年三月十一日(水)

○通牒 辭令

海軍大佐 關 口 剛

○郵便物發送先
特務艦隱戸宛
四月十日 日迄ニ到達見込ノモノハ
横濱郵便局氣付

横須賀海軍建築部土木建築業務囑託ヲ解キ海軍省建築局土木建築業務ヲ囑託ス
同 山 村 實
横須賀海軍建築部所掌業務ヲ囑託ス(以上ニテハ海軍省)

○雜 款

○司令驅逐艦變更
第十二驅逐隊司令ハ本月七日司令驅逐艦ヲ白雲ヨリ滯雪ニ變更セリ

○特務艦隱戸行動豫定

地 名 着 發
吳 府 四月一日 三月八日
羅 府 四月六日 四月六日

ヒ 口 十六日 十九日
吳 五月十日

○電話番號變更
軍令部員海軍大佐井上保雄宅(世田ヶ谷區代田二ノ七三三)
松澤 二四八二番

○圖書豫約募集期日變更
兼ニ海軍省教育局ヨリ配付セル「歐洲戰爭中の海上通商」豫約募集案内書中三、申込締切ノ下「三月十五日」ヲ「三月末日」ニ變更致候

○考試問題發送
昭和十一年本校軍醫科並ニ藥劑科選科學生志願者考試

海軍公報 第二千七百六號 昭和十一年三月十一日

1919

海軍公報 第二千七百六號 昭和十一年三月十一日

問題一昨九日發送濟

考試施行期日

四月二十日(月)

同 二十一日(火)

(海軍軍醫學校)

外國語
醫學若藥學

一三三

○艦船所在

指印ハハホフ
定ヲ要セズ

○三月十一日午前十時調

【横須賀】

對馬、金剛、陸奥、五十鈴、島海、高雄、
摩耶、比叡、大鯨、神威、春日、
沖風、矢風、峯風、雷、区速、曉、狹霧、
区天霧、朝霧

伊五、伊四、区伊二三、伊二四、伊五三、
伊五六、伊五四

富士、尻矢、青島、膠州
(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】区嚴島

区潮、曙、曉

呂五四、呂五五、呂五六、区呂五八、
呂五七、呂五九

掃一、掃四、掃二、掃三

【石川島】(鴨)

【芝浦】区木曾

島風、灘風、夕風

【横濱】区電

【浦賀】区夕暮、有明

(時雨)、(五月雨)、(山風)

【館山】区長門、山城、区榛名、扶桑、区川内、長良、
神通、区阿武隈、区迅鯨、区鳳翔

区松風、春風

区伊五五、区伊五七、伊五八、区伊六〇、
伊五九、伊六三

【葉山】区鶴見、問宮

【大湊】区神風、沼風

【函館】区波風、野風

矢矧、韓崎、日向、淺間、最上、三隈、淀、
伊勢、那智、天龍、勝力、大井、区長鯨、
龍巖、古鷹、区八雲、磐手

夕顔、区藤、薄、葛

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、
呂五三、区呂二七、呂二六、呂二八、
呂三一、区呂六八、呂六三、呂六四、
呂三三、区呂六八、呂六三、呂六四

伊三一、伊二二、伊七一、伊五一、伊六、
掃七、掃八、掃九、掃一〇、区掃一六、
掃一三、掃一七

石廊、攝津、朝日、隠戸

【大阪】(若龍)、(伊七)

加古、敷波、区白雲、区白雲

【神戸】(村雨)、(鵜)

磯波、叢雲

【相生】区東雲、薄雲

【玉】(吹雪)

【長濱】(掃一八)

白鷹

掃一四、掃一五

海軍公報 第二千七百六號 昭和十一年三月十一日

二三三

因島 朝風、夕風、
江田内 平戸、
舞鶴 吾妻、多摩、
夕霧、初雪、響

伊五二 初雁、真鶴、友鶴
千鳥 (春雨)、(鴻)

佐伯 霧島、宇治、龍田、名取、由良、赤城、
佐世保 八重山、北、常磐

梨、竹、樵、桃、柳、櫻、檜、菱、蓼、蓬、
如月、卯月、彌生

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、
呂六〇、呂六一、呂六二、呂六六、
呂六七、呂六五、伊六一、伊六二、伊六四、
敷島、早鞆

西戸崎 野島
長崎 足柄、羽黒

有明海 浦波、青葉、衣笠、那珂、鬼怒、加賀

馬公 鳴戸、太刀風、秋風、帆風
基隆 朝顔
鎮海 榎、葦

旅順 葵、菊、萩
青島 球磨
上海 比良、安宅

南 栗多
燕 勢多
九 浦風

漢 熱海、堅川
長 島津

重慶 早苗
馬尾 若竹
廈門 吳竹

汕頭 襪、襪、襪、襪
廣東 襪、襪、襪、襪
作業地 能登、呂、駒橋

航海中 芙蓉

美蓉 (七日馬公發、基隆)
室戸 (八日横須賀發、西戸崎)
愛宕 (九日有明海發、横須賀)
旗風 (九日館山發、佐伯)
夕張 (十日上海發、舟山列島)
劉雲 (十日馬尾發、普陀島)
劉雲 (十日馬尾發、基隆)
劉雲 (十日マニラ發、鎮海)
劉雲 (十日佐世保發、旅順)
劉雲 (十一日佐世保發、吳)

(部内限二頁)

1922

海軍公報

第二千七百七號

海軍大臣官房

昭和十一年三月十二日(木)

○通牒

官房第一一八〇號

昭和十一年三月十二日

海軍次官

海軍諸例
則登載

各廳長殿

青年訓練ヲ受クル雇員、傭人ニ關スル
件通牒

大正十五年官房第二四七一號通牒首題ノ件ハ本年達第
三十九號令達ノ日ヨリ自然消滅ノコトト御了知相成度

(諸例則卷一、七九五頁参照)

補

○雜款

○出發

獨
駐在

海軍少佐 山本 祐二

三月十八日東京發
同十九日神戸發

伏見丸

歐米
出張

海軍機關中佐 榎本隆一郎

三月十七日東京發

シベリ
ヤ經山

海軍公報 第二千七百七號 昭和十一年三月十二日

二三五

○艦船所在

△印ハハホノ
指定ヲ要セズ

○三月十二日午前十時調

【横須賀】

對馬△、金剛△、陸奥△、五十鈴、島海、高雄、摩耶、比叡、大鯨、神威、春日、愛宕

沖風、矢風、峯風、雷、區漣、曉、狹霧、

區天霧、朝霧

區伊五、伊四、區伊二三、伊二四、伊五三、

伊五六、伊五四

區伊五、伊四、區伊二三、伊二四、伊五三、

伊五六、伊五四

區伊五、伊四、區伊二三、伊二四、伊五三、

伊五六、伊五四

區伊五、伊四、區伊二三、伊二四、伊五三、

伊五六、伊五四

區伊五、伊四、區伊二三、伊二四、伊五三、

伊五六、伊五四

區伊五、伊四、區伊二三、伊二四、伊五三、

伊五六、伊五四

區伊五、伊四、區伊二三、伊二四、伊五三、

伊五六、伊五四

區伊五、伊四、區伊二三、伊二四、伊五三、

伊五六、伊五四

區伊五、伊四、區伊二三、伊二四、伊五三、

伊五六、伊五四

區伊五、伊四、區伊二三、伊二四、伊五三、

伊五六、伊五四

區伊五、伊四、區伊二三、伊二四、伊五三、

伊五六、伊五四

區伊五、伊四、區伊二三、伊二四、伊五三、

伊五六、伊五四

區伊五、伊四、區伊二三、伊二四、伊五三、

伊五六、伊五四

區伊五、伊四、區伊二三、伊二四、伊五三、

伊五六、伊五四

區伊五、伊四、區伊二三、伊二四、伊五三、

【石川島】

區電△

區電△

區電△

區電△

區電△

區電△

區電△

區電△

區電△

區電△

【浦賀】

區夕暮、有明

區夕暮、有明

區夕暮、有明

區夕暮、有明

區夕暮、有明

區夕暮、有明

區夕暮、有明

區夕暮、有明

區夕暮、有明

區夕暮、有明

【山】

區長門、山城、△榛名、扶桑、△川内、長良、

區長門、山城、△榛名、扶桑、△川内、長良、

區長門、山城、△榛名、扶桑、△川内、長良、

區長門、山城、△榛名、扶桑、△川内、長良、

區長門、山城、△榛名、扶桑、△川内、長良、

區長門、山城、△榛名、扶桑、△川内、長良、

區長門、山城、△榛名、扶桑、△川内、長良、

區長門、山城、△榛名、扶桑、△川内、長良、

區長門、山城、△榛名、扶桑、△川内、長良、

區長門、山城、△榛名、扶桑、△川内、長良、

【浦】

區松風、春風

區松風、春風

區松風、春風

區松風、春風

區松風、春風

區松風、春風

區松風、春風

區松風、春風

區松風、春風

區松風、春風

【浦】

區伊五五、伊五七、伊五八、區伊六〇、

區伊五五、伊五七、伊五八、區伊六〇、

區伊五五、伊五七、伊五八、區伊六〇、

區伊五五、伊五七、伊五八、區伊六〇、

區伊五五、伊五七、伊五八、區伊六〇、

區伊五五、伊五七、伊五八、區伊六〇、

區伊五五、伊五七、伊五八、區伊六〇、

區伊五五、伊五七、伊五八、區伊六〇、

區伊五五、伊五七、伊五八、區伊六〇、

區伊五五、伊五七、伊五八、區伊六〇、

【大湊】

鶴見、問宮

神風、沼風

大泊

波風、野風

矢矧、韓崎、日向△、淺間、△最上、三隈、

淀、伊勢、那智、天龍、勝力、大井、長鯨、

龍驤、古鷹、△八雲、磐手

夕顔、區藤、薄、葛

呂一七△、呂一八△、呂一九△、呂五二△、

呂五三△、區呂二七、呂二六、呂二八、

區伊二一、伊二二、伊七一、伊五一、伊六、

呂三三、區呂六八、呂六三、呂六四、

掃七、掃八、掃九、掃一〇、區掃一六、

掃一三、掃一七

石廊、攝津、朝日、隱戶

（蒼龍）、（伊七）

加古△

綾波、敷波、區白雲、區白雪

（村雨）、（鵠）

磯波、叢雲

區伊三、伊一、伊二

（伊七二）、（伊七三）、（呂三四）

區東雲、薄雲

（沖島）

吹雪

（掃一八）

白鷺

掃一四、掃一五

區白鷺

掃一四、掃一五

區白鷺

掃一四、掃一五

區白鷺

掃一四、掃一五

海軍公報 第二千七百七號 昭和十一年三月十二日

二三七

【因島】朝風、夕風、
 【江田内】平戸
 【舞鶴】吾妻、多摩、
 夕霧、初雪、響、
 伊五二
 【千鳥】初雁、真鶴、友鶴
 (春雨)、(鴻)

【佐伯】朝風、旗風
 (春雨)、(鴻)
 【佐世保】霧島、宇治、龍田、名取、由良、赤城、
 八重山、北上、常磐
 梨、竹、榎、桃、柳、檜、檜、菱、菫、蓼、
 【菊月】、三月月、夕月、望月、子日、初春、
 【早月】、長月、文月、水無月、
 【朧月】、
 【卯月】、彌生
 呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、
 呂六〇、呂六一、呂六二、呂六六、
 呂六七、呂六五、伊六一、伊六二、伊六四、
 敷島、早瀬
 (白露)

【西戸崎】室戸
 【長崎】足柄、羽黒
 若葉、初霜
 【有明灣】妙高、青葉、衣笠、那珂、鬼怒、加賀
 浦波、疾風、追風
 伊六八、伊六九、伊七〇、伊六五、
 伊六六、伊六七
 鳴戸
 【馬公】羽風、太刀風、秋風、帆風

【基隆】朝顔、刈萱
 【鎮海】榆、柿、萩
 【旅順】葵、菊、萩
 【青島】球磨
 【上海】比良、安宅
 【南京】栗
 【蕪湖】榎
 【九江】勢多、堅田
 【漢口】浦風
 【沙市】熱海
 【宜昌】鳥羽
 【重慶】津保
 【馬尾】二見
 【廈門】早苗
 【汕頭】若竹
 【廣捕頭】吳竹
 【汕頭】嵯峨
 【汕頭】襟裳
 【汕頭】龍登呂、駒橋
 【汕頭】沙風、澤風

【航海中】
 芙蓉 (七日馬公發—基隆へ)
 佐多 (十日「マニラ」發—鎮海へ)
 洲崎 (十日佐世保發—旅順へ)
 日出雲 (十一日普陀島發—青島へ)
 夕張 (十一日普陀島發—基隆へ)
 知床 (十一日佐世保發—吳へ)
 島野 (十一日西戸崎發—橫須賀へ)

(部内限一頁)

海軍公報 第二千七百八號

昭和十一年三月十三日(金)
海軍大臣官房

○辭令

海軍艦政本部勤務兼造船監督助手
海軍技手 平田 丈太郎
世保海軍工廠勤務ヲ命ス(請海軍省)

○雜款

○旗艦指定
吳防備戰隊司令官ハ自三月十四日旗艦ヲ白鷹ニ指定セリ

○命名式舉行
左記ニヨリ報國號飛行機ノ命名式ヲ舉行セラル

一、飛行機番號、名稱、其ノ他

報國號	名稱	機種	製造資金獻納者
第八大號	女學生號	空式艦上戦闘機	全國高等女學校、女子職業學校、女子專門學校ノ學生及教職員

二、日 時(開式時刻)
三月二十六日(木曜)晴雨ニ不拘)午後一時三十分

三、場 所
遞信省東京飛行場(東京市蒲田區羽田江戶見町)
(海 軍 省 副 官)

退役海軍軍醫少佐正六位勳四等爾見淳太郎本月九日死去、一昨十一日函館市末廣町一四自宅ニ於テ佛式ニ依リ葬儀執行セリ

海軍公報 第二千七百八號 昭和十一年三月十三日

○艦船所在

▲印ハハホノ
指定ヲ要セズ

○三月十三日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、金剛▲、陸奥▲、五十鈴、島海、高雄、
摩耶、比叡、大鯨、神威、春日、愛宕、
沖風、矢風、峯風、雷、
伊五五、伊四、伊二三、伊二四、伊五三、
伊五六、伊五四

伊五五、伊四、伊二三、伊二四、伊五三、
伊五六、伊五四

富士▲、尻矢、青島、膠州

【長浦】

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、
呂五七、呂五九

掃一、掃四、掃二、掃六、掃五

【石川島】

【芝浦】

【横濱】

【浦賀】

【館山】

伊五五、伊五七、伊五八、伊六〇、
伊五九、伊六三

鶴見、間宮

【大湊】

神風、沼風

【函館】

波風、野風

【吳】

矢矧、韓崎、日向▲、淺間、
淀、伊勢、天龍、勝力、大井、龍驤、古鷹、
夕顔、
呂一七▲、呂一八▲、呂一九▲、呂五一▲、
呂五三▲、呂二七、呂二六、呂二八、
呂六三、呂六四、呂三三、呂六八、
呂六六、呂六四

【大阪】

綾波、敷波、白雲、白雪

【神戸】

磯波、叢雲

【相生】

伊三、伊一、伊二、
伊七二、伊七三、呂三四

【玉】

吹雪

【長濱】

白鷺

【江田内】

平戸

【新湊】

長鯨

海軍公報 第二千七百八號 昭和十一年三月十三日

舞鶴

伊七一、伊五一、伊六
吾妻、多摩
夕霧、初雪、響
伊五二

区千鳥、初雁、真鶴、友鶴
(春雨)、(鴻)

別府

朝風、旗風
霧島、宇治、龍田、名取、由良、赤城、
八重山、北上、常磐

佐世保

梨、竹、榎、桃、柳、櫻、檜、菱、蓼、蓬、
区菊月、三日月、夕月、望月、子日、初春、
区早月、長月、文月、水無月、区睦月、
如月、卯月、彌生

呂二五、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、
呂六〇、呂六一、呂六二、呂六六、
呂六七、呂六五、伊六一、伊六二、伊六四
敷島、早鞆
(白露)

西戸崎

室戸

長崎

足柄、初黒

有明灣 区妙高、区青葉、衣笠、区那珂、区鬼怒、区加賀
区浦波、区疾風、追風

伊六八、伊六九、伊七〇、伊六五、
伊六六、伊六七

馬公 区羽風、太刀風、秋風、帆風

基隆

区夕張、
区朝顔、刈萱

鎮海

区檜、柿、萩

旅順

区葵、菊、萩
区出雲、球磨

上海

比良、安宅

南京

区栗、堅田

燕湖

区勢多、堅田

九江

区浦風、熱海

長沙

区鳥羽、熱海

宜昌

区保津

重慶

区二見

馬尾

区早苗

廈門

区若竹

汕頭

区吳竹

廣埔

区嵯峨

ホノルル

区襟裳

作業地

能登呂、駒橋

航海中

芙蓉 (七日馬公發一基隆へ)

佐多 (十日マニラ發一鎮海へ)

洲崎 (十日佐世保發一旅順へ)

野島 (十一日西戸崎發一横須賀へ)

掃九 (十二日吳發一亀川へ)

(部内限二頁)